

1. 研究主題

児童の安全への意識を向上させる安全教育と学校安全におけるICTの活用

2. 主題設定の理由

本校は、水田に囲まれた自然豊かな地域に位置している。歩道についてはガードレールのない場所や狭い道など、危険な場所が多く、交通量も多いため、本校の児童が関わる事故も少なくない。自然災害については、地震をはじめ、本校の立地から水害の危険性も高い。これらのことから、児童の安全への意識を高め、生活に生かしていくことが必要不可欠である。また、近年ICTの活用が推進されており、学校安全においてもICTを積極的に活用していくことで効率性や子どもの理解が深まるのではないかと考え、本主題を設定した。

3. 研究仮説

- めあてを明確にした安全指導の実施とふり返りの活用することによって子どもの安全への意識が高まるだろう。
- 大型モニターやタブレット（ICT）を活用した指導により、子どもの理解が深まり、安全への意識が高まるだろう。
- ICTを活用した安全点検により効率的に点検結果の共通理解を図り、安全教育につなげることができるだろう。

4. 研究内容

【登下校中の安全に関わる取り組み】

①地区児童会

本校では、学期に2回地区別で集まり、通学路の危険な場所を確認する機会を設けている。学区の安全マップを大型モニターで写しだし、視覚的に情報を共有しながら6年生を中心に、地区の危険箇所について子どもたちが主体的に話し合う。

②交通安全教室

5月には、交通安全指導員を講師として、全学年を対象に交通安全教室を実施している。1・2年生は実際に道路に出て交通ルールを確認し、横断歩道の渡り方を練習する。振り返りをタブレットで行い、気づいたことや今後に生かせそうなことを明確にさせる。

【災害対策に関わる取り組み】

①避難訓練

年間4回、地震・火災・不審者・洪水を想定した避難訓練を行っている。掲示物等を活用しながら約束事を事前に確認し、めあてを明確にする。また、タブレットで振り返りを行うことで、効率的に結果をとりまとめ、容易に傾向をつかむことができ、その後の指導に生かすことができる。

②ワンポイント避難訓練

学期に2回、実施時間を伏せて一次避難の訓練を行う。予告がないため、より本番に近い形での訓練となる。授業中や休み時間など様々な時間帯で行い、子どもたちが今まで学んだことを生かしながら、その場に合った行動を自分で考えて避難を行う。

【ICTを活用した安全点検】

学校施設の安全点検結果を、タブレットを使用してアプリ（Googleforms）に入力し、表計算アプリ（スプレッドシート）で自動集約を行っている。危険箇所について効率的にデータとしてまとめるとともに、職員間での情報共有もすぐに行うことができる。必要事項については、共通理解のもと即座に児童への安全指導につなげることができる。

今後は、危険箇所をタブレットのカメラで画像データして保存し、状況をより正確に共有していくことなども検討している。

結果入力画面(Google forms)

令和4年度小林北小安全点検

安全点検の報告をフォームで行います。
点検項目一覧を参考に点検してください。
とりまとめと管理職に報告いたします。

お名前 *

回答を入力

点検した日 *

日付

年 / 月 / 日

点検方法
お配りした点検番号をそれぞれご記入ください。問題が顕ければ問題なしにチェック、問題があればその欄にご記入ください。

点検番号① (半角数字) *

安全点検報告書(スプレッドシート)

安全点検報告書		令和4年		7月		15日	
番号	点検場所	点検結果	点検者	番号	点検場所	点検結果	点検者
1	コスモス緑	問題なし	岡梨	28	音楽・音楽室	問題なし	川上
2	ひまわり学級	問題なし	土屋(英)	29	廊下・保健室	問題なし	飯塚
3	1年1組	問題なし	上田	30	図書室	問題なし	川上
4	2年1組	問題なし	飯塚	31	観音室	問題なし	土屋(英)
5	3年1組	問題なし	橋	32	音楽室	問題なし	川上
6	4年1組	問題なし	土屋(英)	33	パソコン室	問題なし	土屋(英)
7	5年1組	問題なし	志田	34	1F管理棟廊下	問題なし	飯塚
8	6年1組	問題なし	伊藤	35	2F管理棟廊下	問題なし	米村
9	体育館	問題なし	池田	36	保健トイレ	問題なし	中村
10	3F管理棟廊下	問題なし	橋	47	管理棟トイレ	問題なし	白井
11	廊下(保健室)	問題なし	岡梨	48	1F管理棟廊下	問題なし	白井
12	1F(保健室)	問題なし	飯塚	49	更衣トイレ	問題なし	白井
13	美術ルーム	問題なし	岡梨	50	更衣トイレ	問題なし	白井
14	高学年音楽室	問題なし	飯塚	51	更衣トイレ	問題なし	白井
15	音楽室	問題なし	橋	52	音楽室	問題なし	中村
16	音楽室	問題なし	上田	53	観音室	問題なし	水橋
17	観音・音楽室	問題なし	土屋(英)	54	自閉室	問題なし	水橋
特別	防球ネット	上段で外れている箇所二箇所あり 教員では修復不能 引っ張ってはずれないため現状維持					

番号	問題点	対応

校長	教頭	安全

5. 成果と課題

【成果】

避難訓練の児童の振り返り（図1）から、90%以上の児童が避難の約束（お・は・し・も）が守れたと回答しており、「避難のしかたがわかって地震が起きたときでも同じ様にやろうと思った」「自分の身を自分で守れる自信をもてた」などの記述が見られた。交通安全教室の振り返りでは、「自分の交通ルールを見直そうと思った」「（自転車の）安全点検をしっかりとやろうと思います」と回答している。これらの結果から、子どもたちの安全への意識が高まったといえる。

【課題】

高学年の避難訓練の振り返り（図2）を見ると、今日の避難訓練を生活に十分に生かせると回答した児童が75%であった。「今日は学校だったから生活には生かさない」「訓練だから気を抜いている人も中にはいると思う」などの回答もあったことから、訓練が学校以外の場で役に立つものとして十分ではないことが明らかになった。学校以外の場所ではどのように行動すべきかも併せて、今後指導していくことが必要である。

図1

③ ひなんくんれんで「お・は・し・も」をまもることができましたか。
65件の回答

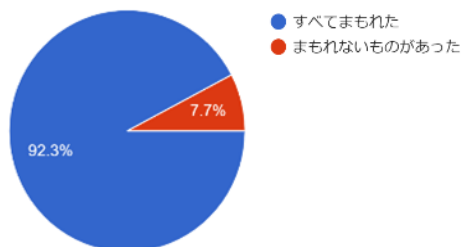


図2

⑥ 今日の避難訓練を生活にいかせるといいますか
52件の回答

